

利活用

10. 歩道の整備

⑧

- ◇ 県庁東交差点からの道路北側に歩道を整備
 - ・ 徒歩で周遊する来訪者に対して、安全・安心な歩行環境を創出する。



5. 基本方針の実現に向けた施策・事業（利活用）

利活用

10. 歩道の整備

⑧

13. 若草山などへの移動支援機能の導入

⑨

◇ バリアフリー対策の一環として、若草山への移動支援施設の導入について検討を実施。

現状



平成25～26年度の取り組み

- ◇ 移動支援施設の環境影響評価と設計
- ◇ 山麓歩道整備
- ◇ 春日遊歩道整備 など

動線の強化

山麓歩道整備

若草山移動支援施設

春日遊歩道整備

移動支援施設の事例



平成25年度の環境影響評価の結果を踏まえ、実施について議論していく。

5. 基本方針の実現に向けた施策・事業（利活用）

利活用

11. 管理事務所の移転

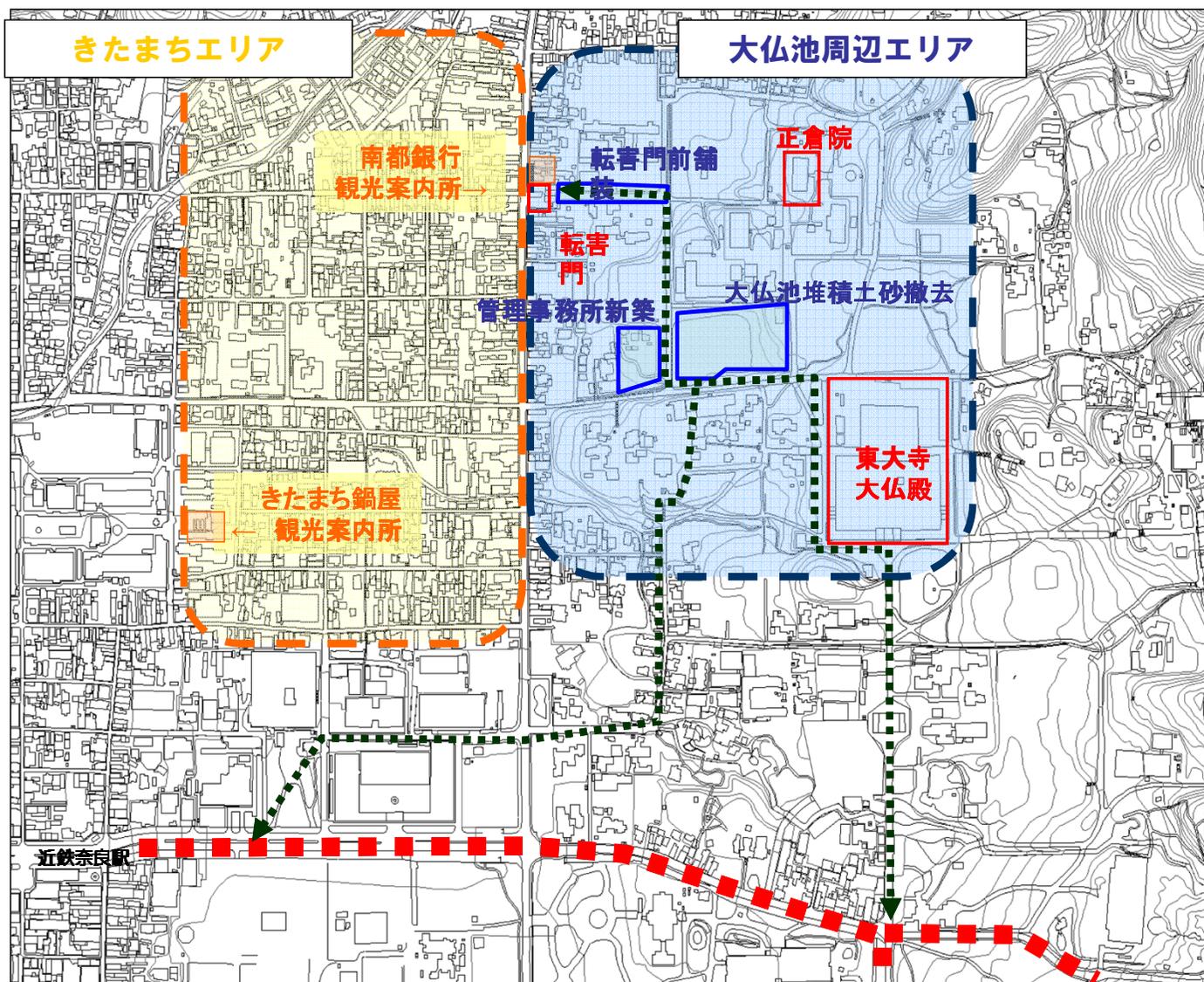
⑧ ②②

30. トイレの整備

②①

◇ 奈良公園の北の玄関口としての大仏池周辺地区の整備

- ・ 転害門、正倉院、東大寺大仏殿など奈良公園の北側エリアへの来訪者の周遊環境の向上を目的として情報発信スペースやトイレなどの休憩施設を備えた管理事務所を整備する。
- 併せて、大仏池の浚渫など、周辺環境を向上させる。



転害門前歩道



管理事務所新築工事進捗(7月現在)

平成25～26年度の取り組み
◆ 奈良公園管理事務所完成

5. 基本方針の実現に向けた施策・事業（利活用）

利活用

12. 周遊バスの導入

13. 若草山などへの移動支援機能の導入

9

17. 公共交通の利用促進

18. パーク&バスライドの実施

19. 公園内の流入抑制の推進

11

◇ 移動支援機能の導入の一環として、ぐるっとバスの運行を実施
 ・ 広範囲の移動を円滑にするため、周遊バスを本格導入する。

○ H20電気バス、2日間 奈良公園ルート



○ H21一方通行、3日間 奈良公園ルート



○ H23木筒導入、16日間 奈良公園ルート



○ H24春秋実施、36日間 奈良公園、平城宮跡ルート開始



○ H25年度通年運行 近鉄奈良駅及び JR奈良駅まで周回 155日間運行

平成26年からの 本格運用を目指す

